

新規加入商工会員のご紹介

事業所名	住 所	業 種	事業所名	住 所	業 種
矢野 友一	安曇川町西万木	電気工事業	棚田ジャム	高島市畠	ジャム製造販売
(株)伊藤組	安曇川町川島	型枠工事業	池田左官	新旭町旭	左官業
平井工建	安曇川町五番領	足場組立・解体	(有)瞳	新旭町藁園	テニススクール
前川農園	安曇川町田中	農業・農作物小売業			

新たに高島市商工会へご加入頂きました事業所の皆様をご紹介させて頂きます。

☆未加入の市内商工業者の皆様のご加入を歓迎しております。

中小企業経営者のみなさまへ 国が準備したセーフティネット 安心の材料をご提供します。 小規模企業共済制度 経営セーフティ共済

- 制度の特長
- 経営者のための退職金制度
- 掛金は全額所得控除
- 受取時も税制メリット
- 中小機構

12万人以上の皆様ご利用いただいている

貸付条件は無担保・無保証人

掛金は税法上損金(法人)または必要経費(個人事業)に

お問い合わせ・資料請求はご加入の商工会まで

共済相談室 TEL:050-5541-7171 小規模共済 経営セーフティ共済

あなたも家族もまとめて守る! 頼れる補償の商工会の福祉共済 全国商工会員福祉共済

1. 最高8,000万円まで貸付け

2. 貸付条件は無担保・無保証人

3. 掛金は税法上損金(法人)または必要経費(個人事業)に

お問い合わせ・資料請求はご加入の商工会まで

高島スマイルカード会からのお知らせ 毎月8・18・28日は ポイント2倍セールを実施

スマイルカードには 有効期限があります。 有効期限は最後にお使い頂いた日から1年間! カードを使うたび 有効期限がのびていきます。

(但し、有効期限が切れてしまうと保有ポイントが無効となってしまうのでご注意下さい)

高島スマイルカード会
☎32-1580(高島市商工会内)

市内循環で、地域を元気に!! 高島市地域通貨 アイカ

市内約1300社でご利用頂けます

ボランティアの御礼や、 イベントの景品として、最適!!

このマークのあるお店でつかえます

市内の地域通貨取扱店にて、一般的の現金と同様にご利用頂けます。

お求め、お問合せは 商工会まで TEL:32-1580

編集後記

今年も昨年に続き強い寒波の影響で大雪が降りました。仕事にも支障が出た事業所もあったと思います。中でも農作物への被害は大きなものがある様です。

近年、高島市には多くの方が癒しを求めて訪れるようになってきました。高島市はこれから先もそうした観光地としてのびしきが沢山あると思います。

一方、少子高齢化が進み人口の減少は深刻で後継者難も悩むところです。若者たちも市外に流出する傾向が強いのですが、地域に魅力を感じない限りなかなかその傾向は変わらないと思います。物の多い、選択肢の多い時代にあって時代のニーズに敏感に高島の組織強化委員 岩佐浩治

高島市商工会報

高島市商工会 〒520-1217 滋賀県高島市安曇川町田中89番地
TEL/0740-32-1580 FAX/0740-32-3340 E-mail/takashima_city@shigasci.net



新春賀詞交歓会

去る1月5日(金)、今津サンブリッジホテルに於いて恒例となりました新春賀詞交歓会を開催致しました。この交歓会は新年の催しとして、行政当局、各議会議員、各関係団体代表を交えて会員相互の交流と情報交換を目的としたもので、209名の方々にご出席をいただきました。

今年は新春を祝い、商工会員の戸次威左武様より「舞囃子高砂」をご披露いただき、新春に相応しい仕舞披露ということで大変好評でした。その後、福田久司会長の挨拶、続いてご来賓を代表して福井正明市長、大岡敏孝衆議院議員、清水鉄次県議会議員、海東英和県議会議員からご祝辞を頂きました。石田哲市議会議長の乾杯のご発声により交歓会が始まり、出席者の方々は新年の挨拶を交わすとともに、情報交換を行われ大変有意義な交歓会となりました。



新春講演会

テーマ 総理が導く日本とこれからの政治

講 師 元衆議院議員・弁護士・税理士 横堺勝仁 氏

本年度は元衆議院議員で、弁護士法人の代表社員である横堺勝仁氏を講演にお招きしました。

横堺氏は「総理」というニックネームでフジテレビ系恋愛バラエティ番組『あいのり』に出演し、又、文化人として各メディアでも活躍されています。政治にも精通されていることから、「総理が導く日本とこれからの政治」をテーマに、内閣総理大臣の方針やこれからの国の政治のあり方についてお話を頂きました。

日本は国内のみに关心が行き過ぎており、世界にあまり关心が向けられておりません。商業を盛り立てる力がまだまだ備わっていないので、これからは日本製の商品を世界に売り込む姿勢が重要であると熱弁されました。



接客・接遇セミナー

テーマ お客様を夢中にさせる接客術

講 師 マナーコンサルタント 樋口智香子氏

講師に樋口智香子氏をお招きし、接客・接遇セミナーを2月15日(木)にマキノ公民館にて開催しました。

樋口氏は資生堂ビューティーコンサルタントとして延べ50,000人を応対し、キッザニア東京に転職してからは丁寧な接客で優秀スーパーバイザー賞を受賞した経歴があります。

講演では男性と女性の購買視点の違いについてお話し頂きました。男性は論理的に「モノ」を買い、女性は感覚的に「コト」を買うと理解できる内容でした。お客様に販売する時は、売りたいという気持ちを優先するよりも、購入後のイメージを具体化できるような接客をすることが大切だと伝えられました。



女性部 ひな祭り講演会

テーマ 笑う門には福来たる
～親睦を深める
話術の秘密～



講 師 梶浦 梶子氏

関西学院大学フランス文学科在学中にニューハーフバーの道に入る。1986年に「カルシウムハウス」を開店。現役ニューハーフでありながら、家庭に入ると一児の父であり、夫である。人生刹那に生きながら、「ケセラセラ」なる様にしかならない!成らない事なんてない!そして、「急ぎれば花開く」をモットーに、「自分らしく生きる」「笑う門には福来たる」「性を超えた子育て」「人権・差別」など、幅広いテーマで「時を忘れて、大いに笑って、とにかく楽しんでほしい」

3月2日(金)、安曇川公民館カルチャールームで女性部恒例のひなまつり講演会を開催致しました。

カルシウムハウス経営者の梶浦梶子氏の笑いの2時間を約50名の皆様と過ごしました。場内は終始笑い溢れる楽しい時間でした。

梶浦氏は「商売がうまくいっている時こそ努力をする。うまくいかなくなつてから考へても遅い。『去る者は追わず』が私の信条。」とおっしゃっていました。

「女性とおかみのボーダーってどこなのかな。」「男性に生まれたものは女性になろうとしても寿命は男性ですね。」とも話されていました。

講演後のアンケートでは、沢山の方々が“楽しかった、ストレス解消になった”と回答頂きました。

お忙しい中、講演会にご参加いただきありがとうございました。

*梶浦氏講演中の言葉引用



部会活動報告

建設業部会

県外先進地視察研修



建設業部会では平成30年1月23日(火)～24日(水)に、姫路・神戸方面への県外先進地視察研修を行いました。(参加者12名)

初日は、姫路市で世界遺産の姫路城に使用されている「いぶし瓦」を製造する「柳井洋製瓦」を訪れ、瓦造りの工程、姫路城改修工事、新商品開発の取り組み等について、担当者の方から説明いただきました。工場では瓦造りの工程や鬼師さんの作業を見学した後、併せ瓦を割る工程と、粘土を型にはめてミニ瓦を作成する職人実験をさせていただきました。当社は既存の技術を活用しながら新商品開発と新たな販路開拓に取り組んでいる企業であり、参加者一同興味深く視察しました。



二日目は、神戸市の「人と防災未来センター」を視察し、ボランティアの語り部さんから震災時の体験談をお聞きした後、震災発生の瞬間を再現したシアター体験や免震システムと液状化現象の実験を見学しました。阪神・淡路大震災から23年が経過していますが、防災に対する日々の心構えや準備、地域での連携が重要であることを、改めて認識させされました。

その後、柳井中工務店が開設した大工道具を収集・保存することを目的としている日本で唯一の専門博物館である「竹中大工道具館」を視察しました。館内ではボランティアガイドさんから、大工道具の歴史や、博物館各所に使われている匠による建築技術、有名建築物の再現などを解説していただき、貴重な勉強をさせていただきました。

今回の研修では、防災意識を改めて高める事と共に、歴史と伝統を大切にしつつ新たな事業に取り組み日々躍進していく企業を目の当たりに出来たことで、それぞれの事業運営にも大変参考となる研修となりました。



工業部会

ものづくりへの想いを感じて県外先進地研修

工業部会では平成29年11月28日(火)・29日(水)の1泊2日で静岡・愛知方面に視察研修に行きました。1日目は「ヤマハ掛川工場」・「春華堂ウナギパイプアクリー」に、2日目は「おんな城主直虎大河ドラマ館」・「八丁味噌の郷」・「トヨタ産業技術記念館」の視察をしました。



「ヤマハ掛川工場」では、グランドピアノとアップライトピアノの製造がされており、20以上の工程を経て製造していました。世界最大のピアノメーカーであるにもかかわらず、ピアノの核心部分である調整工程のほとんどが職人の感覚によって作られている様子等を視察することができました。



「八丁味噌の郷」では、愛知県の特産である八丁味噌を、江戸時代から続く伝統製法で造っていました。熟成蔵では、八丁味噌の薰りが染みついた古い土蔵に大きな杉桶が整然と並び、その上には職人の手によって均等に積み上げられた3トンの重石が乗っている様子等を視察することができました。



「トヨタ産業技術記念館」は、繊維機械館と自動車館との二つに分かれた展示がされておりそれぞれの技術の歴史とトヨタの歴史が展示されていました。自動車館では、トヨタ自動車の産みの親である豊田喜一郎について特集しており、彼の現在の技術者にも通じるものづくりへの熱い想いや、考え方等を視察することができました。

今回の研修でいろいろな製造現場を視察させていただき、ものづくりに対する想いや、日々の努力を知ることができ、同じ「日本のものづくり」に携わる者として、今後の事業において大変参考になりました。



商工会女性部会報コンテスト入賞!!

今年度も滋賀県青年部・女性部 平成29年度未来創造事業研修会が、近江八幡市のホテルニューオウミに於いて開催されました。その場で行われた、商工会女性部会報コンテストにおいて当女性部広報「きらら」は、第2位の成績を収めることができました。

女性部の広報は、年2回発行しています。今年度も第23号(8月1日)・第24号(1月15日)を発行致しました。女性部組織強化委員会が中心となって部員の皆様に原稿・写真などの協力を頂き発行できました。商工会会員の皆様にも、メール便で女性部広報を見て頂き、女性部活動を報告できました。新入部員紹介コーナーでは、写真入りで部員紹介と事業所紹介をしました。第6号から継続しているおかみさん川柳・短歌も好評です。読んでいると思わず顔がほころびます。

来年も会員の皆さんに女性部員の一所懸命な活動をお届けできたらと思います。

アンテナショップ「近江高島 かもす家」閉店のお知らせ

この度、本アンテナショップ「近江高島 かもす家」は、平成30年2月18日をもちまして閉店させて頂きました。これまで会員事業者様をはじめ多くの方々にご支援いただきましたことを改めて感謝申し上げます。

かもす家は平成28年10月9日にオープンして以来、高島市の発酵食品を中心に「食べて・飲んで・味わってもらえる」をコンセプトに高島市の情報発信の拠点として営業して参りました。営業期間中は、多くの方にご来店頂き、メディア・SNSに取り上げられるなど、「かもす家」を通じて高島市の認知度の向上に大きく繋がったと感じております。

かもす家は閉店することとなりましたが、高島市商工会はアンテナショップ事業で培った経験を活かし、「発酵するまち高島」のPRを継続して参りますので、今後とも変わらぬご支援賜りますようお願い申し上げます。

